

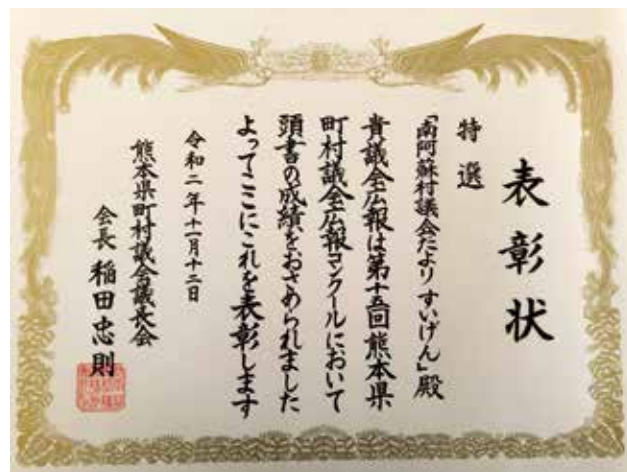
## 第15回熊本県町村議会広報コンクール表彰式 令和2年度町村議会広報研修会 (11月12日)

○委員6名、議長、事務局3名

### 議会広報コンクール「特選受賞」

第15回熊本県町村議会広報コンクール表彰式、並びに研修会が開催され、全委員と荒牧議長が出席。平成26年以来6年ぶりに2度目の受賞。

研修会では、「殻を破れ。創意、熱意の取り組みに学ぶ」というテーマでパネルディスカッションが行われ、丸野委員長が登壇した。



## 阿蘇立野ダムみらい活性対策特別委員会先進地視察研修 (11月26日)

○委員5名、正副議長、建設課3名、事務局1名

福岡県那珂川市にある県営五ヶ山ダムを視察。当日は、管理事務所にて福岡県水資源対策課、那珂川市地域づくり課の担当者より五ヶ山ダム及び五ヶ山クロスによる地域活性化取り組みの説明があった。

特に今回、ダム周辺エリアを整備して地域活性化に取り組んでいるとのことで「五ヶ山クロス」(スポーツ・レクリエーション施設)の経緯や現状について意見交換及び現場視察を行った。

五ヶ山クロスは、主にベース、キャンプサイト、リバーパーク、バンガローサイトの4つのゾーンに分け建設されている。ベースは、展望デッキがあり五ヶ山クロスの拠点として、物販店舗モンベル福岡五ヶ山店が入っている。また、飲食スペース等も併設されている。60区画のキャンプサイトは(株)モンベルが運営し、利用者も多く、来年2月まで満室とのこと。リバーパークは、ダム堤体直下の川遊びができる公園。バンガローサイトはバーベキュー・水遊び等ができるキャンプ村となっている。

各施設の整地整備は県が、建物等は市が整備を行っている。また、(株)モンベルと那珂川市とは地域振興を目的とした包括連携協定が結ばれており、運営や商業施設へのテナント出店に携わっている。

当村も今後、ダムサイトの利活用を検討していく上で、今回の視察は大変参考になる内容であった。



視察先であいさつする笠野委員長



写真右側の階段をあがると展望デッキへ。ダム湖全体が見渡せる